

上伊那の公共交通について

資料 1

1 市町村運営の公共交通について

項目	伊那市	駒ヶ根市	辰野町	箕輪町	飯島町	中川村	南箕輪村	宮田村
① 市町村内の移動								
市町村が運営する公共交通	路線バス デマンド交通（ぐるっとタクシー、デジタルタクシー）	路線バス* デマンド交通 ライドシェア* ※実証実験中	路線バス デマンド交通	路線バス デマンド交通	路線バス デマンド交通	路線バス デマンド交通 ※村直営	路線バス	なし
主な利用者	高齢者・障がい者・通学	高齢者・観光客	高齢者・小学生	高齢者・中学生	高齢者	高校生・高齢者	高校生・養護学校生・高齢者	高齢者、障がい者
主な接続先	J R 駅、バスタークニナル、医療機関	J R 駅、バスタークニナル、医療機関、駒ヶ根ファームス、養命酒	J R 駅、スーパー、役場、医療機関、駒ヶ根ファームス、養命酒	J R 駅、役場、医療機関、スーパー、ながたの湯等	J R 駅、役場、医療機関等	J R 駅、役場、医療機関、スーパー等	J R 駅、役場、養護学校、大芝高原、医療機関等	医療機関、役場、スーパー
課題等	利用者状況による路線の見直し タクシー事業者との共存 運転手の確保 財政負担	利用者の減少 タクシー事業者との共存 運転手の確保 財政負担	デマンド交通予約の煩雑さ 運転手の確保 財政負担	運転手の確保 財政負担	利用者減少 運転手の確保 事業者の動向 財政負担	運転手の高齢化 デマンド交通の乗り合い率の向上 料金体系の研究	路線・停留所の見直し	タクシー事業者の維持
② 市町村間の移動	J R バス（伊那本線、西箕輪線、高速バス）	J R バス（高速バス）	J R バス（伊那本線、高速バス）	J R バス（伊那本線、高速バス）	J R バス（伊那本線、高速バス）	J R バス（伊那本線、西箕輪線、高速バス）	J R バス（伊那本線、高速バス）	
<参考> みすずハイウェイバスの結節点	伊那インター 市内路線との接続困難	駒ヶ根インター 市内路線と接続	辰野パーキング デマンド交通で接続	箕輪停留所 町内路線との接続困難	飯島停留所 デマンド交通で接続	飯島停留所 デマンド交通で飯島駅→タクシーで接続	伊那インター 市内路線との接続困難	宮田停留所 タクシーで接続

2 交通事業者の取り巻く状況

	J R	バス	タクシー
取り巻く状況	・組織再編・業務効率化により社員が3割以上減少 ・設備系統の協力会社等では社員が高齢化 ・利用者はJR東日本発足の1987年度から比較すると半分以上（多いところで9割近く）減少している区間もある。	・利用者は上向き傾向だが運転手不足、増員は困難 ・どの路線も大事、満遍なく運行している状況 ・乗務員の確保も大変だが、整備士の確保も大変 ・赤字路線の一部は補助を受けるが対象外もあり負担	・乗客等が以前の8割程度まで回復 ・最低賃金の上昇を料金に上乗せできない ・人材確保では新規人材の増加が重要 ・運行時間の見直し、短時間労働の導入

3 利用者の希望等

	高校生	高齢者等	その他
希望等	・通学にJ Rを利用する生徒が多いが、一部はバス利用 ・少子化に伴う生徒数減少もあり高校再編が進行中 ・バス等がないと通学困難となるため、PTAが運行しているスクールバスも県・市の対応を期待	・高齢者の交通手段は自家用車運転・家族の送迎・タクシー利用など ・デマンドタクシーは使いにくく利用者が固定化する印象 ・駒ヶ根市のライドシェアの取組は「よくやっている」	・観光客の増加には公共交通機関の充実が必要